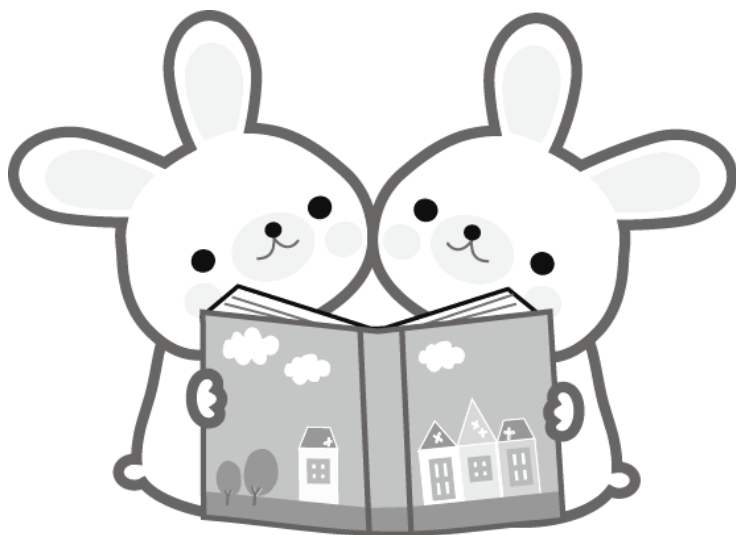


# いっしょに本読も!

# 家読(うちどく) おすすめリスト 2018年版



砺波市の小・中学校で

子どもたちのそばで読書を見守る

学校司書が選んだ、家族で読むのに

おすすめの本を紹介します。

1～5は“食べ物”を

テーマに選びました。

(表示の金額は2018年11月時点の本体価格です)

発行：砺波市教育委員会

発行日：2018.11.26

編集：砺波市立図書館



やさいのおしゃべり

泉 なほ作, いもと ようこ絵  
金の星社  
2005年 ¥1,200-

きゅうりのきれいなれいちゃんが、冷蔵庫の前をとおりにかかると何やら話し声が。その声は何と野菜たち。ひらびてミイラになったしょうがや、しみやしわだらけの大根たちの声でした。にがてな野菜がある人はいませんか。トマトもなすもピーマンもおいしく食べてもらえるのをじっとまっているんですよ。



おでん おんせんに行く

中川 ひろたかさく,  
長谷川 義史え  
佼成出版社 2004年 ¥1,100-

おでん一家がおでんしゃで、おんせんランドにでかけます。だじゃれのきいたせりふをあじわいながらページをめくると、いっしょにお風呂につかった気分。身も心もポッカポカほっこりしてきます。楽しいさし絵からはおいしににおいもしてくるようで、きつとあつあつおでんが食べたくなりますよ。



きったりはったり おりがみおもちゃの本

いまい みさ著  
毎日新聞出版  
2005年 ¥1,500- (現在品切れ)

おりがみとティッシュペーパー、あきばこなどをつかって、かんたんに、カラフルで楽しいおもちゃを作れます。ケーキややさい、おすし、たこやきなど、ほんものそっくりでとてもおいしそう! みんなでごっこあそびをしませんか? くるまやロボットもありますよ。



だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ

安房 直子作,  
ひがし ちから絵  
偕成社 2015年 ¥1,400-

ひとりぼっちですんでいただんまりうさぎ。やさいがたくさんとれたので「だれかといっしょにたべたいな」とおもいました。そこへおしゃべりうさぎがやってきて…。たのしいおしゃべり、おいしいたべもの、わけあうよろこび、はじめてのともだち! だんまりうさぎのせかいが、たのしくひろがっていきます。



### 牛乳カンパイ係、田中くん 全8巻 (集英社みらい文庫)

並木 たかあき作,  
フルカワ マモる絵  
集英社 2016~2018年 各¥620-

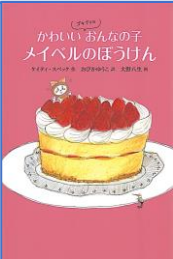
給食を楽しくするためなら何でもしてくれる『牛乳カンパイ係』の田中くん。そこで転入生のミノルは、牛乳が飲めないことを相談します。田中くんは次々に作戦を立てます。『食は笑顔をつくる』父さんの言葉を大切に、田中くんは今日も給食をもりあげる。めざせ！給食マスター。



### 絵本 いのちをいただく みいちゃんがお肉になる日

坂本 義喜原案, 内田 美智子作,  
魚戸おさむとゆかいななかまたち絵  
講談社 2013年 ¥1,400-

食肉センターで牛を肉にする仕事をしている坂本さんの体験絵本です。息子のしのぶ君がお父さんの仕事のつらさや大切さに気づきはじめていたある日、大切に育てた牛を連れておじいちゃんと女の子がセンターにやってきました。牛が肉になる日、4人それぞれの思いや牛の様子が描かれています。



### かわいいゴキブリのおんなの子 メイベルのぼうけん

ケイティ・スペック作, おびか  
ゆうこ訳, 大野 八生画  
福音館書店 2013年 ¥1,500-

メイベルはちょっと太めのかわいらしいおんなの子…のゴキブリ。お皿のごちそうをいつか食べてみたいと夢みるくいしんぼう。いいにおいに誘われ、うつわのふちから中をのぞきこんだとたん、スープの海へポチョン！さあ大変！人間達もびっくり！のお話です。続編「メイベルとゆめのケーキ」もおすすめ。



### ゆうれい回転ずし 本日オープン！ (シリーズ4巻)

佐川 芳枝作, やぎ たみこ絵  
講談社  
2012~15年 各¥1,400-

本日、墓地の近くに新しいすし屋が開店しました。皿を数える係のおきくさん、カップ巻担当のカップパのガタロウ、うでがのびる手長こそうのてっちゃん、ゆうれいの板前・一平が、みな様のおこしをお待ちしています。味は一流、なやみも解決。ゆうれい回転ずしへ、「いらっしやいませっ」。



### わくせいキャベジ動物図鑑

tupera tupera 作・絵  
アリス館  
2016年 ¥1,500-

地球から831光年はなれた銀河のかたすみにあるというなぞにつつまれた「わくせいキャベジ」。そこにはウマパラガス、ミカオンなど野菜や果物によく似た動物が住んでいる。この本ではそのおどろきの姿や生活の様子が紹介されているが、未知の動物が他にも数多くいるらしい。さて、どんなのがいると思う？



### 注文の多い料理店 一宮沢 賢治童話集1 (新装版)

宮沢 賢治作, 太田 大八絵  
講談社  
2008年 ¥570-

若い二人の紳士が山へ猟に出かけましたが、一匹も捕まえられず、道に迷ってしまいました。これからどうしようと思ったその時、「西洋料理 山猫軒」というお店を見つけました。けれど、お店に入ると「当軒は注文の多い料理店ですから、どうかそこはご承知ください」という注意書きがあったのです。



### かわいくつくっちゃおう! かんたんクッキング 12 か月 (全6巻)

トモコ=ガルシア作  
岩崎書店 2016~17年 各¥3,000-

1月から12月の季節をテーマにしたかわいいデコレーションやもりつけのレシピ集です。ひなまつり、こどもの日、運動会、クリスマスなど年中行事の楽しみがふくらみます。手順のイラストが分かりやすいので簡単にできるアイデアがいっぱいです。ワクワクする料理を家族でつくってみませんか？



### 虫のしわざ探偵団

新開 孝写真・文  
少年写真新聞社  
2018年 ¥1,500-

「これ、何だろう？」いろんな葉が穴ぼこだらけ！庭や林などで、食べあとや変なものを見かけるよ。それはきっと、虫のしわざです。あなたも探偵団の一員になって虫の正体を探し、その生活をのぞいてみませんか？虫たちのすぐれた技やふしぎな習性など、思いがけないすがたにびっくりします。



### 食べているのは生きものだ

森枝 卓士文・写真  
福音館書店  
2014年 ¥1,300-

世界各地の多彩な食生活と暮らしが数々の写真で紹介されています。草原で暮らすモンゴルの人達がおいしそうにほおぼる肉。さてどうやって手に入れるのでしょうか？肉も魚も野菜も加工品が食卓にあふれる日本では、忘れがちな事実気付かされます。家族みんなで読み、食や命について語り合いたい1冊。



### ケーキやさんのゆうれい

ジャクリーン・K.オグバンさく、  
マージョリー・プライスマンえ、  
福本 友美子やく  
フレーベル館 2007年 ¥1,300-

コーラ・リーは、国いちばんのケーキやさん。ゆうれいになってからは、店をつごうとする人のじゃまばかり。けれど、この店にひとめぼれしたアニーは、どんないじわるをされてもそしらぬ顔でケーキ作りをあきらめません。はげしくぶつかる2人。実は、コーラ・リーのいじわるには理由がありました。



### しあわせの牛乳 牛もしあわせ! われもしあわせ!

佐藤 慧著, 安田 菜津紀写真  
ポプラ社  
2018年 ¥1,200-

子供のころから牛と育った中ほらさんの夢は、牛飼いになることでした。中ほらさんの牧場では、牛たちは山の草を食べ、牛舎に入らず一年中山で暮らしています。この牧場にこめられた、中ほらさんの願いはどんなものだったのでしょうか。この牧場ができるまでに、どんな苦労があったでしょう。



### 食べて始まる食卓のホネ探検 ゲッチョ先生のホネコレクション

盛口 満文・絵  
少年写真新聞社 2014年 ¥1,800-

「ごちそうさま」のあとに、食べ終えた肉や魚のホネをていねいに集めてみるとどうなるでしょう？おもしろい形のホネ、やわらかいホネ、色のついたホネ。怪獣に見えると思ったホネは実はクロダいの顔！思わずホネ探検を始めたくくなります。ホネには謎と感動がいっぱいです。



### 和食のえほん

江原 絢子監修  
PHP 研究所  
2017年 ¥1,600-

海外ではおすしやラーメンが大人気。あれれ、ラーメンって和食かな？おせち料理やひなまつりのちらしずしの由来は知ってるかな？いつもなにげなく食べている和食のひみつをわかりやすく紹介しています。自然をうやまう、昔からうけつがれてきた日本の食文化をぜひこの1冊で味わってみてください。



### あぐり☆サイエンスクラブ (シリーズ3巻)

堀米 薫作, 黒須 高嶺絵  
新日本出版社  
2017年 各¥1,400-

おもしろいことが始まりそうな予感にわくわくしながら向かった先はまさかの田んぼ！なんと入会したクラブは米作りを通して科学を体験する「田んぼクラブ」だった。種まきや田植えなど、初めてのことにとまどう5年生の学と雄成と奈々。でも体験に勝るもの無し。イネとともに成長していく3人に注目！



### おじいちゃんとパン

たな え/ぶん  
パイインターナショナル  
2017年 ¥980-


「ちびすけ食べたいのか しかたねえな」おじいちゃんは毎日甘いトーストを作ります。たっぷりのいちごジャム、つぶあんときなこ、マシュマロ、ラムレーズンバター…。どれもすごくおいしそう！僕とおじいちゃんの素敵な時間が刻まれます。家族でぜひ読んでください。おじいちゃんのレシピも試してね！



### 世界を救うパンの缶詰

菅 聖子文, やました こうへい絵  
ほるぷ出版  
2017年 ¥1,400-


「パンの缶詰ってどんなの？」「カンパンとはちがうの？」パンの缶詰は、パン職人の秋元さんが100回以上も失敗を繰り返して完成させた、今までにない缶詰です。国内のひさい地に送られるだけでなく、海外の食べ物がなくて苦しむ人たちにも届けられ、喜ばれています。

	<p><b>退屈な日常を変える偉人教室</b></p> <p>五百田達成著 文響社 2016年 ¥1,380-</p>
---	---


歴史上の偉人たちが、自身の体験や失敗などから人生を生きぬく為の心の持ち方考え方を私たちに助言してくれます。発明王エジソンは夢を叶える方法を。剣術の達人宮本武蔵は「勝つ」ということの本当の意味を。遠い存在だった偉人達がとても身近に感じられ、あなたの明日を変えてくれるかもしれません。

	<p><b>昭和天皇物語 1~2</b></p> <p>能條 純一著, 半藤 一利原作, 永福 一成脚本, 志波 秀宇監修 小学館 2017~18年 ¥552~600-</p>
---	--

20世紀が始まった1901年にお生まれになった昭和天皇。激動の時代に20代半ばで即位された人生を、作家半藤一利の原作でコミック化。既刊2冊が描くのは孤独な少年・青年時代。「平成」が終わる今、象徴天皇として新たな時代を築かれた昭和天皇のお考えがとても身近に感じられ、今後の展開も楽しみです。

	<p><b>裏が、幸せ。</b></p> <p>酒井 順子著 小学館 2015年 ¥1,500-</p>
---	--


「裏日本」という言葉が使われなくなって半世紀あまり。東京出身でエッセイストの著者は、都に帝がいらした場所を「内裏」と言うように、「裏日本」には大切なもの高貴なものがひっそりと隠されていると紹介しています。私たちが暮らす日本海側。足元にある魅力を見直すきっかけになる本です。

	<p><b>カッコいい資格図鑑</b></p> <p>鈴木 秀明監修, 開発社編 主婦の友社 2018年 ¥1,300-</p>
---	--


監修の鈴木秀明さんは砺波市出身。自身でも500以上の資格を取得する資格マニア。そんな鈴木さんおすすめの資格を多数紹介。合格率や受験資格など詳しいデータも満載で、将来を考えはじめた人、まだ興味がない人も、楽しめて役立つお得な1冊。さあ、気になるカッコいい資格を探してみよう！

	<p><b>昆虫戯画びっくり雑学事典</b></p> <p>丸山 宗利文, じゅえき太郎漫画 大泉書店 2018年 ¥1,000-</p>
--	---


シロアリの女王の寿命は30年、コオロギの耳は脚にある、アマガエルは脱いだ皮をきちんと食べる…身近な生き物だけれど案外知らないことが多い昆虫の世界。ユニークな見出し、楽しいイラスト、さらに詳しい解説もあるので親子一緒に楽しめます。昆虫の世界の奥深さを知ることができる本です。

	<p><b>花舞う里</b></p> <p>古内 一絵著 講談社 2016年 ¥1,500-</p>
--	--

心の傷を抱え、東京から母親の故郷奥三河へ引っ越した中学生の潤。これまでとはまるで違う環境に、ますます心を閉ざしていく。しかし、人々との関わりの中で潤の心に変化が。この地に受け継がれる「花祭り」の神楽の舞を通して、生きるということは何かを教えてくれる物語。前を向く力がもらえます。

	<p><b>からくさ図書館来客簿 ~ 冥官・小野篁と優しい道なしたち~ (メディアワークス文庫)</b></p> <p>仲町 六絵著 KADOKAWA 2013~16年 各¥610~650-</p>
--	---

京都北白川にある小さな私立図書館。悩みを抱えた人々に青年館長が声をかけた時、この図書館は本当の姿を現す。不思議な力を秘めた彼の正体は、現世で迷う「道なしの魂」を救う冥官・小野篁。長い長い時を越えて遂げられる想い…。あの世とこの世が交差する古都で綴られる、静かで優しい物語。

	<p><b>スイート・ホーム</b></p> <p>原田 マハ著 ポプラ社 2018年 ¥1,500-</p>
--	---

何事も起こらない、平凡な、けれど穏やかな日々。それでじゅうぶんだった。あの日、あのとき—あの人と出会うまでは。小さな洋菓子店「スイート・ホーム」を中心に繰り広げられる幸せなお話の数々。大切な人を思う気持ちの積み重ねが人と人をつなぎ、家族を作っていく。愛にあふれた物語に心がほっとします。